

第10次富山県職業能力開発計画

(平成28年度～令和2年度)

実施状況

令和2年度末現在

1 IoTの導入など生産性向上に向けた人材育成の強化

取組の基本方向

少子高齢化の進行による労働力人口の減少が進むなか、IoTやロボットなどの技術革新や、グローバル化に対応して、生産性の向上を図ることができる人材の育成を進めます。

【基本的施策の柱】

(1) IoTの導入など生産性向上を担う人材育成の強化 (2) 労働者のキャリア形成や、企業における人材育成の支援

基本的施策と主な事業の実施状況

(1) IoTの導入など生産性向上を担う人材育成の強化

○能力開発セミナーにおけるものづくり自動化支援人材能力開発事業の実施

ものづくり産業に係るITに関連した富山県技術専門学院の行う在職者向け施設内訓練を開催（産業用ロボット、FA制御関連技術、自動化用センサーなどの技術）

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	18人 (2コース)	20人 (2コース)	16人 (2コース)	19人 (3コース)	16人 (2コース)

※ ~H28は「デジタルものづくり人材育成講座」として実施



○IT技術者養成科の設定

プログラミング等の情報処理技術の習得のための求職者向け訓練を、民間教育訓練機関からの企画提案募集により設定

○富山県IoT推進コンソーシアムの設置(H29~)

IoT導入活用支援のためのワークショップを開催

	H29		H30		R1		R2	
ワークショップ参加者	13社	16人	14社	18人	13社	15人	7社	9人

○富山県立大学知能ロボット工学科でのロボット工学等の分野の充実

企業との共同研究を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
外部との共同研究の件数	6件	3件	2件	2件	6件

○最先端設備を活用した研究開発プロジェクトの実施

研究会を設置し、研究課題に関連する最前線の情報を学ぶ技術セミナーの開催

	H28	H29	H30	R1	R2
参加者数	161人	163人	127人	93人	142人

○長期インターンシップの実施

ものづくり研究開発センターの研究とのマッチングが可能な内容について、大学生等の研究生の長期間受入を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
参加者数	9人	8人	12人	10人	11人

○スマートものづくり人材育成事業(キャリアアップコース・ものづくり監督者コース)の実施

企業内の中堅技能者として、現場改善やコスト・生産技術マネジメントスキルの習得を図る研修を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
キャリアアップコース受講者数	25人(2コース)	22人(2コース)	24人(2コース)	30人(2コース)	コース設定なし

※～H28は「ものづくり人材パワーアップ研修(キャリアアップコース)」として実施

	H29	H30	R1	R2
ものづくり監督者コース受講者数	13人	6人	9人	12人

○現場の技術・技能伝承支援研修事業の実施

生産現場の管理・監督者として効果的な伝承の在り方や生産性向上に向けた職場の改善策を習得する研修を実施



スマートものづくり人材育成研修

○グローバル人材育成講座の実施(能力開発セミナー)

ものづくり企業の海外ビジネスを支援するため、グローバル化に対応した在職者向け公共職業訓練の講座を開催

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	0人	4人	7人	7人	0人
うちレディメイド	0人(0コース)	4人(1コース)	7人(1コース)	7人(1コース)	コース設定なし
うちオーダーメイド	0人(0コース)	0人(0コース)	0人(0コース)	0人(0コース)	0人(0コース)



グローバル人材育成講座

○高度技能人材育成研修の実施

「とやまの名匠」等の熟練技能者によるCNC旋盤等の高度技能習得を図る実技研修を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	27人(8コース)	27人(7コース)	22人(8コース)	20人(3コース)	0人(0コース)

※応募なし(オーダーメイド)



高度技能人材育成研修

(2)労働者のキャリア形成や、企業における人材育成の支援

○企業のキャリア形成支援の促進

技術専門学院の在職者向け訓練(能力開発セミナー)を、社内教育や自己啓発として利用することにより、企業が従業員のキャリア形成を支援する

	H28	H29	H30	R1	R2
能力開発セミナーの開催コース数	54コース	52コース	43コース	56コース	31コース

○職業能力開発推進者の選任

従業員の職業能力開発計画の作成や実施の推進者を選任

【実施状況は「6 職業能力開発の推進体制の整備」の目標指標に記載】

目標指標

●高度ものづくり人材の育成人数(累計)

	H28	H29		H30		R1		R2		R2 (目標)
	累計	累計	当年度	累計	当年度	累計	当年度	累計	当年度	累計
計	359人	425人	66人	477人	52人	545人	68人	579	34	651人
若い研究者を育てる会 (※)の共同研究に参加 した企業の研究者数	166人	175人	9人	180人	5人	188人	8人	188人	※中止	
高度ナノテクに関する 研修会の受講者数	47人	49人	2人	50人	1人	52人	2人	58人	6人	
中堅以上の研修の 受講者数	93人	128人	35人	158人	30人	197人	39人	209人	12人	
能力開発セミナーの 受講者数	53人	73人	20人	89人	16人	108人	19人	124人	16人	

※ 新型コロナウイルスの影響により中止

2 全員参加の社会の実現加速に向けた人材の育成

取組の基本方向

少子高齢化による労働力人口の減少が進むなか、労働力を維持・確保し、本県産業の活力を維持していくため、誰もが働きやすい環境の整備とともに、女性、若者、中高年齢者、障害者等、多様な人材が自らの能力を高め、その能力を有効に発揮できるよう、人材育成を推進します。

【基本的施策の柱】

- (1) 女性の職業能力開発への支援
- (2) 若者の職業能力開発への支援
- (3) 中高年齢者の職業能力開発への支援
- (4) 障害者の職業能力開発への支援
- (5) 外国人の職業能力開発への支援

基本的施策と主な事業の実施状況

(1) 女性の職業能力開発への支援

○女性の求職ニーズに応じた多様な職業訓練の実施

- ・施設内訓練(離職者向け)
ものづくり分野で、女性も受講しやすい「金属ものづくり基礎科」を設定するとともに、簿記・会計、販売実務、介護等の訓練を実施
- ・委託訓練(離職者向け)
育児等と両立しやすい短時間訓練をOA、医療事務、調理等の分野で設定するとともに、会計事務、IT、介護等の訓練を実施

≪女性受講者数≫	H28	H29	H30	R1	R2
施設内訓練	188人	190人	152人	171人	140人
委託訓練	430人	362人	265人	247人	176人

※当年度入校者数

○訓練中の託児サービスの提供

- ・施設内訓練と、民間委託訓練において、訓練中の託児サービスを提供

	H28	H29	H30	R1	R2
託児サービス利用者数(施設内訓練)	2人	3人	3人	0人	2人
託児サービス利用者数(民間委託訓練)	10人	8人	13人	6人	2人



○ものづくり女子育成事業(在職者向け)(H28～H30)

ものづくり若手女性技能者を対象として、女性技能者による体験談等の講話を実施(ものづくり女子力UPコース)
女性技能者向けの研修と上司向け研修により、女性技能者の育成・活力アップを図る(ものづくり女子活躍創出コース)

	H28	H29	H30
ものづくり女子力UPコース参加者数	12人	32人	34人
ものづくり女子活躍創出コース参加者数	—	14組	—

※ものづくり女子活躍創出コースはH29～

○女性の再就職パワーアップ応援事業

結婚・出産を機に一旦離職した女性の再就職のため、スキルの習得・職場見学会・キャリアコンサルティングを実施

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	62人	38人	58人	80人	42人

○煌めく女性ネットワーク事業

県内企業等における女性の活躍を一層推進するため、リーダーをめざす女性社員の相互交流と自己研鑽を図り、業種・職種の枠を超えたネットワークを構築する

	H28	H29	H30	R1	R2
煌めく女性リーダー塾修了者数	68人	64人	63人	81人	45人

○テレワークによる女性の多様な働き方支援研修

育児や家事で、長時間外で働くことが困難な女性等に対し、柔軟な働き方として基礎的なテレワーク研修を実施する

	R2
テレワーカースキル研修受講者	28人



女性の再就職パワーアップ応援事業



煌めく女性ネットワーク事業



テレワークによる女性の多様な働き方支援研修

(2) 若者の職業能力開発への支援

○技術専門学院の普通課程における学卒者訓練の実施

自動車整備科:技術革新に対応できる幅広い知識を習得し、即戦力となる技術者を養成

メカトロニクス科:機械設計、制作、電気・電子、制御などに広く対応できるものづくり技術者を養成

電子情報科:今後のデジタル化、高度情報化社会に対応できる技術者を養成

入校者数	H28	H29	H30	R1	R2
自動車整備科	19人	20人	20人	20人	20人
メカトロニクス科	12人	11人	17人	13人	14人
電子情報科	11人	14人	14人	13人	19人



スマートものづくり人材育成研修

○スマートものづくり人材育成事業(スタートアップコース)の実施

若手技能者の意欲の高揚、作業改善スキルの習得、チャレンジマインドの醸成を図る研修を実施

～H28は「ものづくり人材パワーアップ研修(スタートアップコース)として実施

	H28	H29	H30	R1	R2
スタートアップコース 受講者数	32人(2コース)	29人(2コース)	29人(2コース)	22人(2コース)	コース設定なし

○若年技能者人材育成支援等事業の実施

県職業能力開発協会において、技能者の人材育成・技能尊重機運の醸成を図るため、高度な技能をもった「ものづくりマイスター」が中小企業等で若年技能者への実技指導及び技能士を活用した意識啓発事業等を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
ものづくりマイスター出前講座 受講者数	105人(22団体)	108人(19団体)	147人(20団体)	127人(17団体)	94人(18団体)

○企業実習付訓練(デュアルシステムコース)の実施

座学と企業における実習を一体的に組み合わせた職業訓練の実施

【実施状況は「2 全員参加の社会の実現加速に向けた人材の育成」の目標指標に記載】

○ヤングジョブとやま(富山県若者就業支援センター)における支援

フリーター等の若年者の就業を支援するため、総合的な就職支援を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
来所者数	20,658人	22,788人	16,348人	28,145人	21,429人
カウンセリング実施人数	1,200人	1,148人	1,028人	2,334人	1,984人
就職者数	1,436人	1,719人	1,713人	1,391人	1,073人
就職セミナー、合同企業説明会実施回数	168回	169回	131回	103回	67回

○富山地域若者サポートステーションにおける支援

ニート等の若者の自立を促進するため、カウンセリングなどの就職支援を実施

【実施状況は「2 全員参加の社会の実現加速に向けた人材の育成」の目標指標にも記載】

	H28	H29	H30	R1	R2
若年者新規求職申込者数	14,999人	14,163人	13,179人	12,020人	10,705人
若年者紹介件数	18,237件	16,888件	15,902件	13,543件	11,342人
若年者就職者数	5,952人	5,662人	5,261人	4,392人	3,618人

○社会に学ぶ「14歳の挑戦」の実施

中学2年生が、5日間、学校外で職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に参加

	H28	H29	H30	R1	R2
参加者数	9,290人	9,164人	8,937人	8,671人	※15人
受入事業所数	3,260箇所	3,182箇所	3,132箇所	3,098箇所	※8箇所

※R2:新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で、実施できた数



14歳の挑戦

○高校生インターンシップの実施

社会や職業について現実的な理解を深め、社会参画を考える機会を目的に就業体験を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
体験者数	5,085人	5,246人	5,252人	5,792人	調査中止
体験率	72.9%	74.5%	75.2%	82.9%	調査中止

※R2:文部科学省調査中止



高校生インターンシップ

○高校生に対するものづくり技能出前講座の実施

県職業能力開発協会において、工業高校の生徒等を対象に、「ものづくりマイスター」等の熟練技能者を派遣し、直接技能指導を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
コース数	30コース	30コース	40コース	48コース	48コース
受講者数	308人	364人	504人	547人	430人



高校生に対する技能出前講座

○インターンシップ受入企業説明会の実施

より多くの学生がインターンシップ先として県内企業を選択するよう、県内企業を対象とした合同説明会を例年開催
令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より中止とし、代わりに参加予定企業の情報を集めた資料を作成し、学生にデータ送付

○大学生等のインターンシップの実施体制の整備

富山県インターンシップ推進センターを設置(H29～)し、情報発信の強化、ホームページのマッチング支援機能による効果的なインターンシップを実施

	H28	H29	H30	R1	R2
インターンシップ参加者数	1,163人	1,154人	783人	1,081人	655人

※夏期(8,9月)における5日以上(単位認定型)のインターンシップ実績
※H30～システム移行により、県内学生のみの実績

○キャリア・コンサルタントの配置等の体制の強化

技術専門学院に「キャリア形成支援室」を設置

	H28	H29	H30	R1	R2
就職支援講座開催回数	34回	32回	31回	28回	24回
キャリア・コンサルティング実施回数	443回	376回	430回	237回	250回



キャリアコンサルティング

※参考データ:富山県内におけるジョブ・カード作成者数の状況

H28	H29	H30	R1(11月末)	R2(R3.1月末)
2,527人	2,301人	2,008人	1,058人	1,816人

(3) 中高年齢者の職業能力開発への支援

○離職者向け職業訓練の実施

中高年齢者を含む、離職者の再就職につながる訓練の実施

	H28	H29	H30	R1	R2
離職者向け施設内訓練受講者数(60歳以上)	54人	51人	55人	44人	50人
離職者向け委託訓練受講者数(60歳以上)	34人	39人	31人	25人	38人

○シルバー人材センター事業の実施

高齢者の生きがいや地域社会の発展のため、登録会員への仕事の紹介や技能講習を実施

	H28	H29	H30	R1	R2(R3.1月末)
会員数	7,647人	7,437人	7,289人	7,277人	7,263人
契約件数	96,521件	96,080件	92,624件	88,296件	74,317件

○とやまシニア専門人材バンクの運営

専門的な知識・技術等を有する概ね55歳以上の高齢者の就業と県内企業の人材確保を総合的に支援

	H28	H29	H30	R1	R2
登録者数	550人	640人	744人	717人	671人
登録企業数	249企業	269企業	230企業	145企業	106企業
就職者数	490人	552人	542人	581人	501人



とやまシニア専門人材バンク

○高度技能人材育成研修の実施【再々掲1(1)】

「とやまの名匠」等の熟練技能者によるCNC旋盤等の高度技能習得を図る実技研修を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	27人(8コース)	27人(7コース)	22人(8コース)	20人(3コース)	※0人(0コース)

※応募なし(オーダーメイド)

○若年技能者人材育成支援等事業の実施【再掲2(2)】

県職業能力開発協会において、技能者の人材育成・技能尊重機運の醸成を図るため、高度な技能をもった「ものづくりマイスター」が中小企業等で若年技能者への実技指導及び技能士を活用した意識啓発事業等を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
ものづくりマイスター出前講座 受講者数	105人(22団体)	108人(19団体)	147人(20団体)	127人(17団体)	94人(18団体)

(4) 障害者の職業能力開発への支援

○障害者職業訓練コーディネーター等の配置

障害者に対して、職業訓練のコーディネート、訓練中の指導、就職支援及び関係機関との連携を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
障害者職業訓練コーディネーター 配置人数	1人	1人	1人	1人	1人
障害者職業訓練支援員 配置人数	1人	1人	1人	1人	1人

○障害者の態様に応じた職業訓練(民間委託訓練)

	H28	H29	H30	R1	R2
知識・技能習得コース(集合訓練)	15人(2コース)	11人(2コース)	13人(2コース)	13人(2コース)	15人(2コース)
実践能力習得コース(個別訓練)	0人(0コース)	6人(6コース)	5人(5コース)	7人(7コース)	7人(7コース)
特別支援学校早期訓練コース(個別訓練)	7人(5コース)	6人(5コース)	7人(7コース)	4人(4コース)	2人(2コース)

○技術専門学院への精神保健福祉士などの専門家の配置

訓練生に対してメンタルヘルス相談(放課後、月2回)を実施

○障害者就労支援事業所とプロとのコラボによる人材育成事業の実施(H28~H29)

比較的能力の高い障害者を対象に、専門家が直接技術指導し、スキルや資格を身につけてもらい、一般就労につなげる。

	H28	H29
一般就労への就職	3人	2人

○技術専門学院のバリアフリー化

	スロープ	車椅子対応トイレ	エレベーター	洋式化トイレ
本校	入り口	2箇所	1箇所	18
新川センター	入り口、2階まで	1箇所	—	7
砺波センター	入り口	1箇所	—	6

○障害者就業・生活支援センターにおける支援

障害者の就業を支援するため、就業面、生活面でのサポートを実施

	H28	H29	H30	R1	R2
就業者数	172人	166人	200人	187人	138人

○アビリンピック参加の促進

障害者の職業能力の向上や雇用の促進等のため、全国障害者技能競技大会(アビリンピック)の参加を促進

	H28	H29	H30	R1	R2
出場選手数	7人 (銀賞1人、銅賞1人)	7人 (銅賞1人)	7人 (銀賞1人)	7人 (銅賞1人)	4人 (銅賞1人)

※H27は国際アビリンピック開催のため、全国アビリンピックは不開催



アビリンピック選手団激励会

(5)外国人の職業能力開発への支援

○技能実習生能力開発事業(H29～)

外国人技能実習制度の見直しによる習得する技能の高度化に対応した技能向上講習の実施

	H29	H30	R1	R2
開講回数	9回	8回	7回	4回
受講者数	36人	26人	38人	11人



技能実習生講習(金属プレス)

○職業能力開発協会の人員体制等の強化(H29～)

外国人技能実習生向け技能検定(随時3級)の受検者増に対応

	H28	H29	H30	R1	R2
技能検定随時3級受検者数	35人	375人	739人	1,125人	1,327人
増員協会職員	—	2人	0人	2人	1人

○外国人留学生を対象とした企業説明会や就職支援セミナーの実施

グローバル人材(外国人留学生・日本人留学経験者)向け就活イベント

	H28	H29	H30	R1	R2
外国人留学生参加者数	78人	110人	304人	153人	99人

第1期生:H27来日、H30.4～就職(5名)
 第2期生:H29来日、R2. 4～就職(4名)
 第3期生:H30来日、H31.4～大学院入学(5名)
 第4期生:R1来日、R2. 4～大学院入学(4名)

○アセアン地域等からの外国人留学生受入・定着促進事業の実施

県内企業と連携し、就学から就業までを一体的に支援

	H28	H29	H30	R1	R2
県内企業への就職者数	—	—	5人	—	4人

目標指標

●職業訓練修了者における女性の就職者数(計画期間累計)

	H28	H29		H30		R1		R2(3月末時点※)		R2 (目標)
	当年度	累計 (H28~)	当年度	累計 (H28~)	当年度	累計 (H28~)	当年度	累計 (H28~)	当年度	累計 (H28~)
就職者数	482人	804人	322人	1,050人	246人	1,388人	338人	1,599人	211人	3,000人
うち施設内訓練	146人	285人	139人	414人	129人	535人	121人	594人	59人	
うち委託訓練	336人	519人	183人	636人	117人	853人	217人	1005人	152人	

※就職者数は、3ヶ月後の就職状況までを含めるため、R2年度は暫定値

●富山地域若者サポートステーションの就職等進路決定者数(累計)

	H28	H29		H30		R1		R2		R2 (目標)
	累計	累計	当年度	累計	当年度	累計	当年度	累計	当年度	累計
進路決定者数	1,323人	1,404人	81人	1,468人	64人	1,537人	69人	1,590人	53	1,800人

●デュアルシステム訓練の受講者数

	H28	H29	H30	R1	R2	R2 (目標)
受講者数	88人	79人	59人	39人	47人	100人
うち施設内訓練	20人	13人	11人	6人	10人	20人
うち委託訓練	68人	66人	48人	33人	37人	80人

●障害者訓練受講者の就職率

	H28	H29	H30	R1	R2	R2 (目標)
就職率	52.4%	73.9%	64.0%	66.6%	66.7%	55.0%

●訓練生(離転職者)の就業率

	H28	H29	H30	R1	R2(3月末時点※)	R2 (目標)
施設内訓練	78.8%	79.0%	83.4%	73.1%	77.5%	85.0%以上
委託訓練	82.3%	80.6%	76.3%	75.1%	69.1%	80.0%以上

3 ものづくり産業の発展を支える人材の育成

取組の基本方向

本県ものづくり産業を支えるものづくり人材を育成するとともに、技能に対する社会的評価の向上、若者のものづくりマインドの醸成など、技能振興やものづくりを支える機運を醸成します。

【基本的施策の柱】

(1)ものづくり人材の育成

(2)技能の振興・ものづくりを支える機運の醸成

基本的施策と主な事業の実施状況

(1)ものづくり人材の育成

○成長分野や新技術の普及等に対応した職業訓練の実施

技術専門学院において、成長分野や新技術の普及等に対応した訓練を実施

学卒者訓練

- ・メカトロニクス科においてFA制御システムを導入し、生産現場に合わせた模擬ラインの運用管理やライン変更の訓練を実施

離職者訓練

- ・金属加工科及び金属ものづくり基礎科においてレーザー加工機を導入し、切断から精密溶接による組立までの一連の技能習得が可能な訓練を実施

- ・エコ住宅リフォーム科において、3DCAD操作等の訓練を実施

- ・環境エネルギー設備科において、太陽光パネル取付けや燃料電池システム設置の訓練を実施

第一線で活躍する技術者等を外部講師とした能力開発セミナー

- ・介護・看護職のためのコーチング講座コース、海外人材の理解と仕事の教え方コース、FA制御関連技術コース、自動化用センサー技術コース、IoT関連技術コース、等

○企業実習付訓練(デュアルシステムコース)の実施【再掲2(2)】

座学と企業における実習を一体的に組み合わせた職業訓練の実施

【実施状況は「2 全員参加の社会の実現加速に向けた人材の育成」の目標指標に記載】

○高度技能人材育成研修の実施【再々掲1(1)】

「とやまの名匠」等の熟練技能者によるCNC旋盤等の高度技能習得を図る実技研修を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	27人(8コース)	27人(7コース)	22人(8コース)	20人(3コース)	※0人(0コース)

※応募なし(オーダーメイド)

○オーダーメイド型在職者訓練の実施

個々の企業の要望に応じて、日程、カリキュラム等の調整を行うオーダーメイド型の職業訓練を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	424人	346人	133人	202人	101人

○成長分野人材育成講座の実施

能力開発セミナーにおいて、ハイブリッド車整備や太陽光発電システム設計等、環境エネルギー分野に関する訓練コースを実施

	H28	H29	H30
受講者数	82人	74人	16人
うちレディメイド	14人(2コース)	22人(3コース)	16人(2コース)
うちオーダーメイド	68人(7コース)	52人(5コース)	0人(0コース)

○スマートものづくり人材育成事業(小規模企業出前コース)の実施

小規模企業の研修ニーズに対応したカリキュラムを県が企画し、現場改善等の専門家を講師として派遣

	H28	H29	H30	R1	R2
小規模企業出前コース 受講者数	25人(6企業)	10人(2企業)	5人(1企業)	15人(3企業)	コース設定なし

～H28は「ものづくり人材パワーアップ研修(小規模企業出前コース)として実施

○認定職業訓練校における職業訓練の実施

事業主団体等が知事の承認を受けて、従業員に対し実施する職業訓練

	H28	H29	H30	R1	R2
認定校数	14校 (普通課程10、短期課程10)	15校 (普通課程10、短期課程11)	16校 (普通課程10、短期課程12)	16校 (普通課程10、短期課程12)	16校 (普通課程10、短期課程12)

○ものづくり人材等正社員育成支援事業の実施(H29～)

富山県におけるものづくり産業の振興と将来の担い手の育成を図るため、県内中小企業が、正社員として雇入れようとする求職者に対し訓練付き雇用を実施する場合に、助成

	H29	H30	R1
新たに雇い入れた正社員の人数	42人	38人	39人

○ものづくり職人確保育成事業(雇用型訓練)の実施(H28～H29)

高度熟練技能を有する職人の指導のもと、若者に雇用型訓練を実施することにより、ものづくり分野への就業を導くとともに技能の継承と後継者育成を図る

	H28	H29
訓練修了後に就職につながった人数	7人	5人

○とやま新伝統工芸人材確保育成事業(雇用型訓練)の実施(H28～H29)

伝統工芸産業において、新商品開発・販路拡大に積極的に取り組む事業者を公募し、当該企業が実施する雇用型訓練を支援し、伝統産業を新たな方向に導く人材の育成・確保を図る。

	H28	H29
訓練修了後に就職につながった人数	16人	20人

○伝統工芸「匠の技術」継承支援事業の実施

伝統工芸の後継者を育成するため、高い技術や希少な技法を伝承する意志のある職人(伝統工芸の匠)を派遣し、研修会場での少人数指導により技術・技法の継承を図る。

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	13人	9人	8人	11人	6人

(2) 技能の振興・ものづくりを支える機運の醸成

○技能検定の実施

技能検定(特級、1級、2級、3級、単一等級、基礎級)を実施

ものづくり分野などの人材育成支援のため、技能検定受検料の若者減免を実施し、若者が受検しやすい環境を整備(H29～)

	H28	H29	H30	R1	R2
受検者数(基礎級及び随時級を除く)	2,214人	2,207人	2,236人	2,198人	※ 1,121人
うち若者減免対象者数	—	485人	1,054人	567人	565人

【合格率は「3 ものづくり産業の発展を支える人材の育成」の目標指標に記載】

※R2前期試験は新型コロナウイルスの影響により中止され、実技・学科ともに免除の受検者のみ

○オーダーメイド型在職者訓練の実施【再掲3(1)】

個々の企業の要望に応じて、日程、カリキュラム等の調整を行うオーダーメイド型の職業訓練を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	255人	225人	133人	202人	101人

○職業能力開発協会による技能検定委員功労者表彰

多年にわたり技能検定委員として勤め、技能検定業務に貢献した功労者を表彰

	H28	H29	H30	R1	R2
表彰者数	12人	13人	16人	11人	2人

○「とやまの名匠」の認定

熟練技能を有し、技能の継承や後継者育成などの事業に指導者として、活動する技能者を「とやまの名匠」として認定

R2年度末までの被認定者:25職種・102人



「とやまの名匠」認定式

○全国技能競技大会の参加

	H28	H29	H30	R1	R2
若年者ものづくり 競技大会	銅賞(電子回路組立て) 敢闘賞(機械製図(CAD)) 【3職種4名出場】	銀賞(機械製図(CAD)) 銅賞(機械製図(CAD)、 建築大工) 敢闘賞(木材加工) 【5職種8名出場】	銀賞(木材加工) 敢闘賞(木材加工、メカト ロニクス、機械製図(CAD)、 電気工事、建築大工) 【6職種8名出場】	金賞/厚生労働大臣賞 (電子回路組立て) 銅賞(木材加工) 敢闘賞(機械製図 (CAD)) 【4職種6名出場】	新型コロナウイルスの影響 により中止
技能五輪 全国大会	銅賞(フライス盤) 敢闘賞(フライス盤、タイル 張り、建築大工) 【9職種18名出場】	敢闘賞(フライス盤、造 園) 【7職種14名出場】	敢闘賞(機械組立て、情 報ネットワーク施工) 【6職種15名出場】	銅賞(機械組立て、フ ライス盤) 【7職種14名出場】	銅賞(フライス盤) 敢闘賞(機械組立て、フ ライス盤、情報ネッ トワーク施工) 【6職種12名出場】
技能グランプリ	金賞(造園(2名1組)) 敢闘賞(印章木口彫刻) 【3職種4名出場】	(隔年開催のため 不開催)	— 【1職種2名出場】	(隔年開催のため 不開催)	開催予定だが、新型コロナ ウイルスの影響により出場 選手なし
全国障害者 技能競技大会 (アビリンピック)	銀賞(表計算) 銅賞(ワード・プロセッサ) 【7種目7名出場】	銅賞(表計算) 【7種目7名出場】	銀賞(表計算) 【7種目7名出場】	銅賞(オフィスアシスタ ント) 【7種目7名出場】	銅賞(木工) 【4種目4名出場】

○全国大会の上位入賞者への知事奨励賞の実施

技能五輪をはじめとする技能競技の全国大会において優秀な成績を収めた個人に対し顕彰

	H28	H29	H30	R1	R2
受賞者数	6人 (技能グランプリ金賞(2人)、 技能五輪全国大会銅賞、 若年者ものづくり競技大会銅賞、 全国アビリンピック銀賞・銅賞)	4人 (若年者ものづくり競技大会 銀賞・銅賞(2人)、 全国アビリンピック銅賞)	2人 (若年者ものづくり競技大会銀賞、 全国アビリンピック銀賞)	5人 (若年者ものづくり競技大会金賞/ 厚生労働大臣賞・銅賞、 技能五輪全国大会銅賞(2人)、 全国アビリンピック銅賞)	2人 (技能五輪全国大会銅賞、 全国アビリンピック銅賞)

○ものづくり体験事業の実施

技術専門学院において、小学生等を対象としたものづくりの魅力や楽しさを体験する事業を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
参加者数	141人	126人	141人	84人	※0人

※R2はコロナ禍のため未実施



夏休みものづくり体験

○高校生に対するものづくり技能出前講座の実施【再掲2(2)】

県職業能力開発協会において、工業高校の生徒等を対象に、「ものづくりマイスター」等の熟練技能者を派遣し、直接技能指導を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
コース数	30コース	30コース	40コース	48コース	48コース
受講者数	308人	364人	504人	547人	430人



高校生に対する技能出前講座

○北陸職業能力開発大学のポリテックビジョンへの技術専門学院からの出展

技術専門学院がブースを出展し、学院の訓練内容を紹介

○高校生ものづくりマイスター育成事業(H28～)

全国大会の上位入賞や高度な資格を取得した生徒を県独自に「マイスター」として認定するとともに、上位入賞等に向けた取組みを支援

	H28	H29	H30	R1	R2
とやま高校生ものづくりマイスター認定者数	9人	31人	29人	33人	30人

○ものづくり女子育成事業(H28～H30)(高校生向け)

女性に向けてものづくり産業の魅力をアピールし、ものづくり現場に興味をもってもらい「ものづくり女子」の増加を図る

	H28	H29	H30
ものづくりの魅力発見コース(高校生向け)参加者数	101人(7校)	106人(6校)	59人(4校)
製造業で活躍する女子による出前講座(高校生向け)参加者数	880人(8校)	407人(4校)	433人(6校)



ものづくり女子育成事業(高校生向け)

目標指標

●公共職業訓練(学卒者)の正社員就職率

	H28	H29	H30	R1	R2	R2 (目標)
正社員就職率	97.8%	97.5%	97.4%	100%	100%	100%

●能力開発セミナーの受講率

	H28	H29	H30	R1	R2	R2 (目標)
受講率	29.5%	27.7%	26.8%	36.1%	31.2%	55%以上

●技能検定の合格者数及び合格率(基礎級及び随時級を除く)

	H28	H29	H30	R1	R2	R2 (目標)
合格者数	1,125人	1,105人	1,148人	1,040人	644人	1,100人
合格率	50.8%	50.1%	51.3%	47.3%	57.4%	55%以上

※R2前期は、新型コロナウイルスのため中止となり、試験免除者のみの合格

●技能五輪の参加者数及び上位入賞者数

	H28	H29	H30	R1	R2	R2 (目標)
参加者数	18人	14人	15人	14人	12人	20人以上
上位入賞者数	上位入賞 3位1人	—	—	上位入賞 3位2人	上位入賞 3位1人	優勝

4 地域の担い手となる人材の育成 ～介護、建設など～

取組の基本方向

少子高齢化や産業構造の変化などが進展するなか、労働力需給ギャップが拡大しており、人手不足となっている介護・福祉、建設業などの分野で、地域ニーズに対応した人材育成を進めます。

基本的施策と主な事業の実施状況

○介護分野の職業訓練の実施

求人ニーズの高い介護分野の求職者向け職業訓練を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
施設内訓練 定員	80人	80人	80人	80人	40人
委託訓練 定員	371人	287人	160人	124人	122人

※R2施設内訓練は、新型コロナウイルス感染症の影響により2コース中止

○建設分野の職業訓練の実施

求人ニーズの高い建設分野の求職者向け職業訓練を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
施設内訓練 定員	60人	60人	60人	60人	60人
委託訓練 定員	60人	30人	10人	10人	10人



介護系職業訓練

○潜在介護福祉士等復職支援事業(H30～)

潜在介護福祉士等に対して復職前研修や職場体験研修、就職先とのマッチングを実施

	H30	R1	R2
受講者数	53人	56人	52人

○主任ケアマネジャー医療介護連携研修の実施

介護サービスの充実を図るため、介護関係職員を対象とした在宅医療・介護連携のための実習を含めた研修会を開催

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	22人	16人	24人	14人	中止

※R2:新型コロナウイルスの影響で中止

○建設関係の認定職業訓練校における職業訓練の実施【一部を再掲3(1)】

事業主団体等が知事の承認を受けて、従業員に対し実施する職業訓練

	H28	H29	H30	R1	R2
建設関係 認定校数	5校 (普通課程5、短期課程4)	5校 (普通課程5、短期課程4)	5校 (普通課程5、短期課程4)	5校 (普通課程5、短期課程4)	5校 (普通課程5、短期課程4)

○地域創生人材育成事業において雇成型訓練を実施(～H29)

求人ニーズの高い「介護」・「保育」・「建設」の分野で雇成型訓練を実施

雇成型訓練修了後に就職につながった人数	H27	H28	H29
富山型デイサービス施設人材確保育成事業	※0人	5人	2人
介護従事者確保育成事業	※0人	10人	1人
特定地域における介護人材確保育成事業	10人	9人	3人
特別保育充実促進事業	4人	14人	0人
若者・女性建設人材育成事業	一人	7人	6人

※は、訓練終了が翌年度のため0人

若者・女性建設人材育成事業はH28～(H28は建設人材確保育成事業)

○職業訓練指導員の資質向上

職業能力開発総合大学校等において、技術専門学院の指導員が専門分野の指導技能の向上、新分野の指導技法の習得研修を受講

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	18人	17人	20人	20人	-

※R2: 研修場所が県外であり、新型コロナウイルス感染症防止の観点から欠席

○富山県福祉カレッジにおけるキャリアアップ研修の実施

富山県社会福祉協議会が運営する富山県福祉カレッジにおける福祉従事者を対象とした研修

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	7,237人	8,911人	7,201人	5,807人	4,756人

※R2: 新型コロナウイルスの影響で、4～6月まで実施出来ず

○建設業若者活躍支援事業

従業員に対する資格取得の取組みや新入社員向けの座学・実地研修を行う建設業者を支援
高校・大学生に対し、外部訓練機関における専門的な研修の受講機会を提供

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	24人	22人	32人	中止(新型コロナ)	32人

○技術専門学院の在職者向け訓練(能力開発セミナー)の開催

人手不足となっている介護・福祉、建設業の分野での技術専門学院における在職者向け訓練(能力開発セミナー)の開催

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	83人	72人	71人	60人	55人

○とやま農業未来カレッジ研修等の実施

若手農業者の資質向上を図るカレッジでの通年研修・短期研修や就農準備研修等により、次世代の農業人材を育成

	H28	H29	H30	R1	R2(10月末)
カレッジ通年研修 受講者数	14人	9人	13人	12人	14人
カレッジ短期研修 受講者数	21人	24人	18人	18人	集計中
就農啓発 受講者数	16人	10人	16人	17人	18人
就農準備研修 受講者数	6人	7人	8人	9人	9人
農業体験 受講者数	9人	6人	5人	5人	5人

○富山県林業カレッジ研修等の実施

低コスト生及び主伐・再造林・保育といった持続的可能な森林経営を実践できる人材を育成

	H28	H29	H30	R1	R2(R3.2)
林業カレッジ研修受講者数	60人	43人	44人	40人	25人



森づくりプロデューサー養成研修

○介護に関する入門的研修事業(R1～)

中高年齢者など多彩な人材の参入促進を目的に、介護業務の入門的な知識・技術の取得のための研修を実施

	H29	H30	R1	R2
一般向けコース受講者数 (H29～H30は「サポーター養成研修とステップアップ研修の参加者数」)	84人	94人	62人	60人

※H29～H30の名称は「介護サポーター養成・就労支援事業」

○元気とやま福祉人材確保・応援プロジェクト事業

※別紙(P.35)のとおり

○介護実習連携強化応援事業

介護福祉士養成課程の介護実習を効果的に実施するため、介護施設の実習指導者への研修を実施。

	H28	H29	H30	R1(見込)	R2
参加者数	353人	369人	325人	302人	38人

※R2:新型コロナウイルスの影響により委託先(介護福祉養成校)4校中1校のみで実施

○がんばる介護事業所表彰事業(雇用環境部門)

雇用環境の改善に取り組む事業所を表彰

	H28	H29	H30	R1	R2
表彰事業所数	4事業所	2事業所	3事業所	2事業所	4事業所

目標指標

●介護、建設などに関連する分野の公共職業訓練受講者の就職者数(計画期間累計)

	H28	H29		H30		R1		R2(3月末時点※)		R2 (目標)
	当年度	累計 (H28~)	当年度	累計 (H28~)	当年度	累計 (H28~)	当年度	累計 (H28~)	当年度	累計 (H28~)
就職者数	187人	305人	118人	443人	138人	561人	118人	647人	86人	1,100人
うち施設内訓練	90人	168人	78人	249人	81人	323人	74人	359人	36人	
うち委託訓練	97人	137人	40人	194人	57人	238人	44人	288人	50人	

※就職者数は、3ヶ月後の就職状況までを含めるため、R2年度は暫定値

5 新たな時代に対応した人材の育成 ～観光など～

取組の基本方向

北陸新幹線の開業という新たな時代に対応し、今後、新たな取組が求められる観光などの分野において多様なニーズに対応した人材育成を進めます。

基本的施策と主な事業の実施状況

○観光ビジネス人材育成支援訓練コース(民間委託訓練)の実施

北陸新幹線の開業により雇用拡大が期待される観光ニーズに対応した訓練コースを設置

	H28	H29	H30	R1	R2
観光サービス科 入校者数	—	—	—	—	—
観光サービス・プランニング科 入校者数	29人	24人	中止	中止	—

○とやま観光未来創造塾の実施

おもてなし力の向上、観光ガイドや地域づくりをリードする人材の育成を目指し講義を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
修了者数	43人	66人	53人	53人	43人



とやま観光未来創造塾

○とやま観光未来創造塾(観光地域づくりマネジメントコース)の実施(H29～)

地域を巻き込んだプロジェクトの実行など、観光地域づくりをマネジメントできる人材を育成(とやま観光未来創造塾のOB生を対象)

	H29	H30	R1	R2
受講者数	3組(17人)	2組(5人)	1組(3人)	1組(3人)

○とやま観光未来創造塾(グローバルコース)の実施

訪日外国人旅行者向け観光商品の企画・販売ができる人材の育成

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	1人	2人	0人	2人	1人

○外国人対応サービス人材育成訓練の実施

県内観光事業者等で雇用型訓練を行い、外国人旅行者への接遇、サービス提供ができる人材を育成

	H28	H29
受講者数	12人	10人

○国際観光インターンシップ促進事業(H29～)

ホテル・旅館が受け入れるタイ・台湾のインターンシップ学生に対する日本語研修や県内観光ツアー研修を支援

	H29	H30	R1	R2
参加者数	50人	19人	25人	0人

※R2:新型コロナウイルスの影響で海外渡航が制限されているため

○おもてなし優良タクシードライバー表彰の実施

特に質の高いタクシードライバーの表彰を実施

	H29	H30	R1	R2
表彰者数	18人	21人	15人	11人

○観光ガイドドライバー養成講座の実施

タクシードライバーに対して接遇、英会話及び観光知識に関する研修を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	45人	51人	117人	38人	39人

目標指標

●観光に関連する分野の公共職業訓練受講者の就職者数(計画期間累計)

	H28	H29		H30		R1		R2		R2 (目標)
	当年度	累計 (H28~)	当年度	累計 (H28~)	当年度	累計 (H28~)	当年度	累計 (H28~)	当年度	累計 (H28~)
就職者数	16人	25人	9人	29人	4人	29人	0人	29人	0人	100人

6 職業能力開発の推進体制の整備

取組の基本方向

国、県をはじめ、能力開発に携わる関係機関との役割分担と連携の促進を図り、効率的・効果的な取組に努めるとともに、多様化、高度化する人材ニーズを踏まえ、県の行う職業能力開発施策を充実します。

【基本的施策の柱】

- (1) 県が行う職業能力開発の向上・改善
- (2) 国、県、機構、民間訓練機関、産業界との連携促進
- (3) 企業の職業能力開発力向上への支援

基本的施策と主な事業の実施状況

(1) 県が行う職業能力開発の向上・改善

○企業ニーズや成長分野に対応した訓練機器の導入(H26～)

技術専門学院に企業ニーズや成長分野に対応した訓練機器を導入し訓練環境の改善を図る

H26	・3Dプリンターの導入 ・ロボット制御装置の導入 ・耐震・耐熱・内装施工実習用装置の導入
H27	・デジタル溶接機(TIG溶接、MAG溶接)の導入
H27	・ワイヤカット放電加工機の導入
H29	・FA制御システムの導入
H30	・レーザー加工機の導入
R1	・事務系訓練科3科のPCを更新
R2	・オンラインによる職業訓練のため、訓練受講者へ貸与するPCを導入

○職業訓練推進協議会議(外部委員会)の開催

技術専門学院において、労働局、経済団体、企業等で構成する外部委員会「職業訓練推進協議会」を開催

【H29開催状況】

平成30年2月20日

【H30開催状況】

平成31年2月18日

【R1開催状況】

令和2年2月17日

【R2開催状況】

令和3年2月中予定



外部委員会

○職業訓練指導員の資質向上【再掲4】

職業能力開発総合大学校等において、技術専門学院の指導員が専門分野の指導技能の向上、新分野の指導技法の習得研修を受講

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	18人	17人	20人	20人	-

※R2: 研修場所が県外であり、新型コロナウイルス感染症防止の観点から欠席

○離転職者訓練の実施

雇用情勢や求人ニーズに応じて、技術専門学院や民間教育訓練機関において離転職者訓練を実施

○巡回就職支援指導員等の配置

技術専門学院において、就職情報の提供や訓練委託先の開拓等を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
配置人数	16人	16人	16人	16人	16人

○キャリア・コンサルタントの配置等の体制の強化【再掲2(2)】

技術専門学院に「キャリア形成支援室」を設置

	H28	H29	H30	R1	R2
就職支援講座開催回数	34回	32回	31回	28回	24回
キャリア・コンサルティング実施回数	443回	376回	430回	237回	250回



キャリアコンサルティング

○県の推進体制の強化

勤労者福祉、労働力確保や職業能力開発を一体的に推進するための体制の整備
・労働雇用課と職業能力開発課を統合し、労働政策課とする（平成30年4月）

(2) 国、県、機構、民間訓練機関、産業界との連携促進

○関連機関相互の連携会議の開催

効果的な訓練の実施に向けての連携会議を開催

富山県地域訓練協議会、職業訓練担当者連絡会議、雇用対策協定運営協議会、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会等連絡会議において、訓練等の情報共有や意見交換を実施

○委託訓練コースの見直し

求人企業の人材ニーズに応じた弾力的な訓練コースの見直し

H28	・観光サービス科(3か月)を観光サービス・プランニング科(4か月)に拡充 ・介護職員(実務者)養成科の定員を拡充
H29	・IT技術者養成科を新設
H30	・「美容師養成科」「精神保健福祉士養成科」等を長期高度人材育成コースとして新設
R1	・実際の入校実績に合わせて定員数を見直し
R2	

・求職者支援制度

雇用保険を受給できない求職者が、職業訓練によるスキルアップを通じて早期就職を目指すための制度
求職者支援訓練を実施するとともに、訓練受講期間中、一定要件を満たす場合に、月額10万円を上限とする給付金を支給

【求職者支援訓練の計法定員(開講コース定員)】 H28:500人(336人) H29:480人(271人) H30:370人(217人)

R1:350人(205人) R2(2月末):447人(203人)

(3) 企業の職業能力開発力向上への支援

○職業能力開発推進者の選任【再掲】

従業員の職業能力開発計画の作成や実施の推進者を選任

【実施状況は「6 職業能力開発の推進体制の整備」の目標指標に記載】

○職業能力開発推進者講習会の実施

県職業能力開発協会における職業能力開発推進者の資質向上を図る講習会の実施（H29で終了）

	H28	H29
受講者数	95人	58人

○職業能力開発優良企業表彰の実施

従業員に対し、能力開発教育訓練を実施し、顕著な訓練効果を挙げている企業を県が表彰

	H28	H29	H30	R1	R2
受賞企業数	2企業	2企業	0企業	1企業	2企業

○認定校の表彰の実施

認定職業訓練校に携わっている者で運営に多大の尽力をしている者を県職業能力開発協会が表彰

	H28	H29	H30	R1	R2
受賞者数	2人	1人	1人	1人	0人

○オーダーメイド型在職者訓練の実施【再々掲3(1)】

個々の企業の要望に応じて、日程、カリキュラム等の調整を行うオーダーメイド型の職業訓練を実施

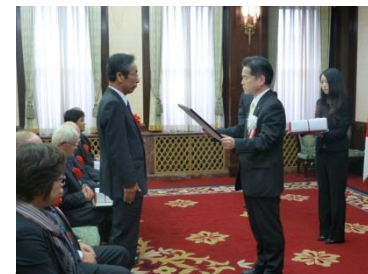
	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	424人	346人	133人	202人	101人

○とやま中小企業人材育成カレッジの開講

経営者や従業員等の資質向上を図る講座を実施

	H28	H29	H30	R1	R2
受講者数	170人	256人	235人	236人	※119人

※新型コロナウイルスの影響で、中止や延期となった講座あり



職業能力開発優良企業表彰



とやま中小企業人材育成カレッジ

目標指標

●職業能力開発推進者の選任数

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2 (目標)
選任数	1,877人	1,877人	2,045人	2,052人	－人	－人	2,000人
うち100人以上事業所	371人	371人	281人	282人	－人	－人	400人

- ◆ 職業能力開発推進者:職業能力開発促進法第12条により、従業員100人を超える事業所に配置(努力義務)
H30現在、選任数2,052人(うち100人を超える事業所282人)

職業能力開発推進者選任・変更・解任調べ(国)は、
H29末で廃止。H30は追加登録値

R2元気とやま福祉人材確保・応援プロジェクト事業費等

別紙

現状

○有効求人倍率（常用のみ・短期雇用除く）
R1(H31) 全職種:1.72倍 介護関連職種:4.86倍

○介護福祉士養成校の入学者数
入学者数(定員充足率)

	H30	H31(R1)	R2
全国	6,856人(44.2%)	6,982人(48.5%)	—
富山県	071(40.9%)	091(61.9%)	011(50.0%)

○勤続年数(全国)
R1全職種:12.4年 福祉施設介護員:7.1年

○離職率

	H27	H28	H29	H30	R1	5ヵ年平均
全国	16.5%	16.7%	16.2%	15.4%	15.4%	16.0%
富山県	13.2%	12.1%	14.0%	12.0%	10.5%	12.4%

動向と課題

○サービス利用者の動向
要介護認定者のうち、重度者(要介護3~5)の割合

H27	H28	H29
39.6%	38.7%	38.1%
(前年差)	(Δ1.1%)	(Δ0.6%)

○処遇の改善（令和元年元気構造基本統計調査）(厚生労働省)6月給与※期末含まず）
R1 全職種(全国):月額 338,000円(43.1歳、勤続年数12.4年)…H30から+1,300円
福祉施設介護員:月額 244,500円(42.6歳、勤続年数7.1年)…H30から+4,800円
ホームヘルパー:月額 240,800円(48.9歳、勤続年数7.3年)…H30から△300円

○イメージアップ、魅力PR
若年層向け情報媒体の効果的活用
裾野を広げる研修の開始

○身体的負担の軽減
腰痛予防として、介護ロボットやICTの活用の一層の推進

○2025年までに約3,900人の増が必要
2018(H30):18千人 → 2025:22千人(需要見込み)
(17,858人) (21,726人)

○H24~30推移 ※H27は各種計画の基準年(人)

H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
14,649	15,296	15,965	16,793	17,116	17,397	17,858

※厚生労働省推計

○2015(H27)年から2025年まで毎年約500人の増が必要と計画

※現在の進捗で、7年間に毎年約550人の増の取組みが必要
H29→H30:+461人、H28→H29:+281人、H27→H28:+323人、
H26→H27:+828人、H25→H26:+669人、H24→H25:+647人

【参考データ】2010(H22) ⇒ 2015(H27) ⇒ 2020 ⇒ 2025

富山県人口推移	1,093千人	1,064千人	1,028千人	986千人
生産年齢推移	665千人	609千人	575千人	549千人
年少人口推移	142千人	131千人	117千人	105千人

ネットワークの構築

<福祉人材確保対策会議>

関係機関・団体と連携して、福祉・介護人材確保のための効果的な方策を検討

事業名に下線があるもの:元気とやま福祉人材確保・応援プロジェクト事業費
事業名に下線がないもの:関連事業

1 掘り起こし(魅力PR、参入促進)

若者や一般の人に福祉の魅力のアピール
福祉分野への参入促進、養成校の志願者数の増加

(若者(小中高生等)向け)
小学生親子夏休み福祉の仕事パズル

④ 未来の介護体験事業

高校の文化祭等や、中学生の「14歳の挑戦」に向けた職業説明会等において、最新の介護ロボットを用いた「未来の介護」体験イベントを実施

④ 中学・高校生介護人材発掘事業

- ④ 中学・高校生出前講座事業
従来の座学の出前講座に加え、介護ロボットを用いた講座を追加
- ④ 介護人材募集ポスター製作事業
介護職への道と呼び掛けるポスターを製作、学校や介護事業所等に掲示
- ④ 高齢者体験講座事業
介護実習・普及センターで、高齢者疑似体験や車椅子・福祉用具の体験講座を実施
・総合窓口の設置

高校生バスツアー事業

高校生への介護の魅力PR冊子作成・配付事業
県内の高校1年生に、介護の仕事でPRする冊子を作成・配付

未来の介護人材発掘事業

中・高校生等向けタブロイド情報誌に介護の仕事の魅力でPRする記事を掲載し、県内中学3年生~高校3年生に配付

介護事業所インターンシップ事業

④ 入職状況調査事業

効果的な人材確保対策の基礎資料を整備するため、介護施設等の入職者の職歴や経験年数、年齢層等の調査を実施

(一般向け)

介護に関する入門的研修事業

介護業務の入門的な知識・技術取得の研修を実施

2 教育・養成(資格取得等支援)

介護福祉士等の養成、介護福祉士等の資格取得を目指す者に対する支援

(現職職員の資格取得支援のために)

介護福祉士等修学資金貸付事業費(県社協事業)
実務者研修受講費用の貸付(上限20万円)
【貸付枠】5人
【返還免除】介護福祉士として2年勤務

現任介護職員等研修支援事業費

介護職員等を研修に派遣する際の代替職員雇用を支援

(資格取得を目指す学生の支援のために)

介護実習連携強化応援事業

介護実習のさらなる効果向上のために、受入施設の実習指導者を対象とした研修の実施

介護福祉士等修学資金貸付事業費(県社協事業)

介護福祉士養成校就学者の学費等の貸付
【貸付金】月額5万円、入学・就職準備金各20万円
国家試験対策費用4万円
【貸付枠】53人
【返還免除】介護福祉士として5年勤務

介護福祉士等修学資金貸付事業費(県社協事業)

(外国人の資格等取得支援のために)

外国人介護福祉士受入施設学習支援事業

EPAによる外国人介護福祉士候補者に、日本語習得や受験対策等の学習に対する支援(R2:6施設20名予定)

再就職支援企業出前講座事業

企業に出前講座を実施し、介護職への定年後の再就職をPR
がんばる介護職員応援事業費

介護の現場でがんばっている職員の協力による、テレビCMや新聞広告を活用したイメージアップ、普及啓発活動

介護の日キャンペーンイベント

11月11日の「介護の日」を中心にイメージアップを図る
キャンペーンイベントを開催

【対象】一般県民、学生、福祉施設従事者等

福祉・介護フォーラム

福祉の仕事の啓発を目的としたフォーラムの開催
【対象】一般県民、学生、福祉施設従事者等

3 確保(マッチング、就労支援)

求人と求職者のマッチング支援
潜在的な介護人材の現場復帰支援、就業支援

(離職者の再就職支援のために)

再就業準備金貸付事業費(県社協事業)
離職した介護認定者の再就業に必要な費用の貸付(上限40万円)
【貸付枠】17人
【返還免除】2年間介護職として勤務

(求職者支援、マッチングのために)

富山の介護職員募集案内冊子作成・配付事業

福祉・介護人材マッチング強化事業費

健康・福祉人材センターに専門員(2人)を配置
求人ニーズの把握と求職者の希望をマッチング
①各公共職業安定所における助言・相談(月1~2回)
②事業所を訪問し、労務管理等に関する助言による職場環境の改善

福祉職場説明会の開催

(潜在有資格者、他業種からの参入者支援のために)

潜在介護福祉士等復職支援事業

ホームヘルパー確保促進事業※高齢

(介護人材の移住促進)

介護人材移住応援事業

(外国人介護人材の就労支援)

④ 外国人介護人材受入支援事業

- ④ 海外での富山県及び県内介護事業所の魅力PR
- ④ 事業所等における日本語学習研修の開催支援
- ④ 技術向上や仲間づくりによる本県定着を図るための集合理論の開催支援
- ④ 外国人が施設利用者や職員とスムーズに会話するための教材を作成

介護職員処遇改善加算取得促進事業※高齢

がんばる介護事業所表彰事業※高齢

④ ケアマネ事業所運営体制強化事業※高齢

介護支援専門員の業務実態の調査、資質向上・運営体制強化のためのセミナーを開催

4 定着(職員のレベルアップ、環境改善)

(再掲事業を含む)

現職職員のレベルアップ、職場環境の改善・向上
離職防止、職員の職場への定着

(新任職員同士の絆づくりの促進)

新任介護職員ネットワーク形成支援事業費
新任職員の早期離職を防止するために、合同入職式(R2は激励会)やフォローアップ研修会を開催

(職員のレベルアップや健康管理のために)

介護職員初任者研修支援事業

雇用者の介護職員初任者研修受講料負担の一部を支援

介護職員スキルアップ研修会

腰痛予防研修

腰痛予防指導者を事業所に派遣して介護技術研修を実施するほか、専門家による腰痛予防の講演会を開催

介護職員のための災害ボランティア研修事業

④ 介護技術実践サポート研修事業

新任介護職員への技術向上研修、指導職員への指導力向上研修

(指導者等のレベルアップのために)

中堅リーダーの養成

実践的な指導ができる専門講師による出前研修(20回)
介護キャリア段位制度研修講習受講支援事業費※高齢
事業所内で介護職員を評価する者(アッサー)の養成

魅力ある職場づくりセミナー

事業所の経営者や人事担当者を対象に、職員が働きやすい職場づくりを目的としたセミナーを開催

(職場環境の改善・向上のために)

がんばる介護職員応援事業費(再掲)

④ 介護ロボットによる介護現場革新モデル事業※高齢
介護ロボットの導入を支援する専門アドバイザーを派遣(2事業所)、成功事例の横展開

④ 介護ロボットによる職場環境改善加速化事業※高齢

介護従事者の負担軽減・業務効率化のための介護ロボット導入経費を補助